うきしま

第85号
令和6年7月19日
PTA広報部

特集　体育祭

令和六年六月七日（金）、浮島分校体育館にて体育祭が開催されました。全校生徒が二つの団（赤団・青団）に分かれて各競技で得点を競い合いました。新型コロナ禍のために、競技種目から除外されていたアームレスリングが今年は復活しました。どの競技も楽しく行われていました。

競技種目は次のとおりでした。

① 玉入れ
② 借り物競走
③ パン食い競走
④ リレー
⑤ ドッジボール
⑥ 大縄跳び
⑦ 足し算リレー
⑧ 綱引き
⑨ アームレスリング

青団応援パネル製作

赤団応援パネル製作

①　玉入れ
青団 36 ― 7　赤団

②　借り物競走
青団 81 ― 74　赤団

③　パン食い競走
青団 69 ― 86 赤団

④　リレー
青団 20 ― 10　赤団

⑤　ドッジボール
青団 20 ― 10　赤団

⑥　大縄跳び
青団 20 ― 10　赤団

⑨　アームレスリング
青団 10 ― 20 赤団

⑧　綱引き
青団 20 ― 10 赤団

⑦　足し算リレー
青団20 ― 20 赤団

御挨拶

校長　田中　重春

ＰＴＡ会員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素は浮島分校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、令和五年度は、第一学期途中の五月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが五類に見直され、ポストコロナの移行期となった年度でした。今年度は年度当初からコロナ禍以前の「通常の学校生活」を始めることができました。もちろん約四年間という長いコロナ禍の期間中に社会は大きく変わり、一〇〇％元通りとはなりませんが、生徒たちが本来の高校生活を充実させることができるように我々教職員も新たな気持ちで今年度のスタートを切りました。

今年度、浮島分校の仲間として一年生十五名を迎えました。親しみやすく、元気な生徒が多く、これまでも仲良くアットホームな雰囲気であった浮島分校に学年を越えた明るさをもたらしてくれています。授業中や行事の様子を見ていると、全学年の多くの生徒が日中はアルバイトや正業に就いていて疲れているにも関わらず、夕方から元気に登校し、学びを継続してくれています。お互いがその大変さを理解しているからこそ、お互いを思いやる優しさを持って接することができているのではないかと感じています。

今学期は多くの学校行事を通常通り実施することができました。特に六月実施の体育祭では、生徒たちが意見を出して種目設定し、自分たちの体育祭として取り組んでくれ、学年間の交流や団結力を感じ取ることができました。参観いただいた保護者等の皆さまにも一緒に盛り上がっていただき、和やかなムードで終えることができました。また、多くの生徒が事後アンケートで体育祭を楽しむことができたと回答しており、あらためて浮島分校の生徒たちの絆が深まり、高校生活を楽しむことができたと確信しています。

部活動ではバドミントン部男子シングルス二名が七月末から神奈川県小田原市で開催される全国高等学校定時制通信制体育大会の京都府チームのメンバーに選ばれました。これまで、授業後の遅い時間帯に練習してきた頑張りが、大きく実りました。本大会でもこれまでの成果を発揮してくれるものと信じています。また、この勢いが他の生徒にも波及し、二学期に開催される両丹定時制通信制総合体育大会へとつながってほしいところです。

夏季休業中には、アルバイトや正業もありますし、進路実現に向けた準備もあります。是非、自分自身のために挑戦し、ステップアップに活用してもらいたいと思います。仕事関係の資格取得、受験勉強、ボランティア活動、趣味など、行動を起こして自身と向き合う期間になればと思います。御家庭でもそんな期間としてお子様たちを応援していただけますと幸いです。そして、生徒たち全員が元気な姿で二学期始業式を迎えられることを楽しみにしています。

最後になりましたが、保護者等の皆さまには、ＰＴＡに関わる業務を分業化して会員の皆さま全員で各種会議や行事等に参加していただき誠にありがとうございます。今後も引き続き、学校と生徒

の応援団としてそれぞれ可能な範囲でＰＴＡ活動に御参加と御協力をよろしくお願いいたします。
　会員の皆さまの今後ますますの御健康と御多幸を祈念し、御挨拶といたします。

ＰＴＡ会員より

三年ＰＴＡ会員

　娘はこの四月から定時制の三年生からお世話になることになりました。一、二年生は別の学校に通ってた娘。正直、勉強はあまり好きではなかったが、仲の良い友達もでき、休むこともなく学校に通えていた。「一年間もう終るなー」っと、ひと段落！していたのですが、一夜にして娘の顔から笑顔が消えました・・・
　学校に行っても、昨日まで仲良しだった友達からの無視。原因もわからず、一人ぼっちになった。何日か学校に行ったが、「学校休みたい」初めて言い出した言葉。学校を休ますことにしました。担任も、今までずっと一緒にいた四人が最近一緒にいないことに、何かあったんだと勘付いていたようでした。
　我が家では、自分でしっかり考える！と子育てをしてきました。もちろん話を聞いたり、「こんな考えもあるよ」と、一緒に悩んだり、考えたりはします。でも答えを出すのは自分です。
　一週間学校を休み、娘が出した答えは「学校へ行く」でした。二年生になり、クラスも変わり頑張って行っていましたが、やっぱり娘の心は壊れていました。
　帰ってもベッドにたおれ、天井を向いたまま放心状態。単位を見ながら、休み休み三学期の途中、限界が来ていた・・・
「もう学校辞めたい」「高校は出たいから定時制に行きたい」と手紙が来た。
　二年間分の単位をもち、定時制に転入することに。
　辞めるまで追い詰めたのに、前の学校や相手の親からは何の連絡もない事。納得いかないことがありすぎますが、定時制に転入すると決まってから、娘にはどんどん笑顔が戻って来た。優しく迎え入れてくれる定時制の先生や、同じクラスの幼馴染に本当に感謝です。
　高校生活を楽しかったという思い出を残してほしい。今しかできない事を精一杯やってほしい。
　今までいっぱい耐えて、戦って、悲しい思いや、辛い思い、考えてきたことは、必ずこれからの自分の力になる。
　辛かった分、今度はあなたが誰かに手を差し伸べられる人間になって欲しいな。

考えさせられる事、思うこと

四年ＰＴＡ会員

ニュースやネットを観ているといつも驚かされます。自動車でアクセルとブレーキを踏み間違えて人や建物にぶつかって事故を起こしたり、うまい話にのって騙されて現金を騙し取られたりと、さまざまなニュースが起きています。それを見て「何でそんな事するんやろ」「もっと気をつければいいやん」「気がつかないんやろか」と思う自分がいます。でも、いざ自分だと分からなくなると思うのです。「人の振り見て我が振り直せ」とそんな時そう思っても、「自分もやるんだ、人ごとじゃない」って気づかされる事が多く怖いなと思います。
　あと気になった記事を見つけて「いいな」と思う事がありました。「そ・わ・か」の法則です。
①「水まわり」「身のまわり」をきれいにしている人、それも不平不満を言わずにやっている人。
②「笑い」いろんな出来事を受け入れて、共感しあって笑顔や笑い声をしている人、楽しむ人。
③「感謝」です。「有ることが難しい、めったにない奇跡。だから感謝する、つながるんだな。」と思いました。
　「そ」は掃除、「わ」は笑い、「か」は感謝。これを素直に受け止めて取り組むのかは本人次第。ここでしている人との分かれ目になってしまうのかも知れませんよね。
「笑」

各学年より

一年担任　有安　志悠

　今年度一年生の担任を務めることとなりました、地歴公民科の有安志悠です。よろしくお願いします。
　さて、早いもので入学してから数か月が経過しました。入学式当日、講話の中で「一日を大切にし、充実した学校生活を送ってください」と話しました。皆さんは、充実した高校生活のスタートダッシュを決めることはできましたか？充実させるには目的や目標を立てることが必要だと私は考えています。そんな私も高校生の頃は目標を持たず、何となく過ごしていましたが、今ではすごく後悔してい

ます。楽しいことはもちろんですが、充実させるためには面倒に感じることや懸命に努力することも大切です。

入学当初は緊張している様子も見られた一年生ですが、今では皆元気が良く、私の方が毎日活力をもらっています。一方で、なかなか目標が見つけられなかったり、最後までやり遂げた経験があまり無いと話す人が多いことも印象に残っています。高校生活はまだ始まったばかり、何か目標を見つけて取り組んでみませんか？大変な時、困った時は新たにできた仲間と共に乗り越えていきましょう。一人一人が充実した高校生活を送ることができますように！

二年担任　河本　壮平

浮島分校に来て二年目になります。昨年度よりも、学校行事等の流れが分かっているので、クラスの皆さんにも事前に連絡事項などをスムーズに伝えることができるようになりました。クラスの皆さんも、一年の流れを一度体験したこともあって、学校行事等が分かってきたと思われます。

一方で、クラスメイトも一部変わりましたし、新しくアルバイトを始めた人もいると思います。そのような環境の変化もあり、一年目よりも学校内外の生活に苦労している生徒が多いようにも見受けられます。

しかし、やるべきことをはき違えないようにしてください。高校卒業資格を得ようというなら、授業にはきちんと参加し、学校の規則や授業中のマナーを守りましょう。そのことの継続が、みなさんを大人にします。あと三年の間に立派な社会人となれるように、心がけてください。

三年担任　村上　和也

久しぶりの学級担任で楽しく過ごせた一学期でした。三年生はまじめで何事にもじっくり取り組むことができる生徒ばかりで「よくやっているなぁ」と感心する毎日です。あまり活気がある方ではないのですが、内に秘めたポテンシャルは結構高く、今後の活躍が楽しみです。来年度になると進路を決定し、試験等を受けていくことになりますので、今年は進路を前向きに考えて固めていく時期だと思います。日々のアルバイトを頑張っている生徒もいますが、まだまだ経験が少ない生徒もいます。進学の情報を集めていくことや行動範囲を広げていくことにこの夏休みを活用してほしいと思います

四年担任　温井　正人

今春より四年担任をさせていただいております。教科は英語です。今年度もよろしくお願いいたします。

今年度は夏季休業に入って間もなくすると、パリ五輪が開催されます。個人的に関心があるのは女子バレーボールです。日本のチームワークとあの力強いスパイクとを楽しみにしています。

反面、この五輪は戦禍の五輪とも言われます。ロシアの侵略及びイスラエルの過剰報復による被害は収まっていません。個人的に何もできませんが、少なくとも今回は背後に負の事実があることを念頭に、スポーツ観戦をします。

さて、四年に一度の五輪ですが、四年の皆さんもいよいよ最後の学年となり、色々な面で総仕上げといった所ではないでしょうか。

中でも一番心配されるのは卒業後の進路先だと思います。七月に求人受付が始まってから、続々と求人票が郵送されています。

たくさんある中から自分に合う仕事先を限られた時間の中で選ぶことは確かに難しいことです。それが天職になるのか誰にもわかりません。しかし、今できることは、自分の将来のことを真面目に考え、積極的に就職活動をすることではないでしょうか。あれこれ考え、動いてください。

体育のボート実習

学年部以外の校務分掌より

教務部長　青松　載剛

一学期が終わりました。時間が流れるのはあっという間ですね。

短く感じたこの約三ヶ月半の間にも、生徒たちはそれぞれのペースで歩めているように感じます。

新生活が始まり、緊張した面持

ちで始まった学校生活にも慣れ、持ち前の明るさが出てきた生徒、現実と向き合いながら来年に向けて何がしたいのか考えている生徒など、この一学期だけでもたくさんの変化がありました。

　二学期にはたくさんの行事があり、他学年と交流する機会も増えていく中で、たくさんの考え方に触れ、たくさんの経験をして自分たちが生き抜く知識と精神を身につけていきたいですね。

　これから夏休みに入りますが、思いっきり満喫してください！オフの日に思いっきり遊べないと、オンの日に頑張ることはできません。しっかり、遊んできてまた元気に学校で会いましょう。

生徒指導部長　山段　優

　一学期を終え、いよいよ夏休みです。春に入学してきた一年生の皆さんもしっかり浮島分校に馴染んできたのではないでしょうか。

　さて、今年度も生徒たちは比較的落ち着いた様子で学校生活を送ることができています。六月の体育祭では短い準備期間の中、生徒たちはそれぞれに積極的な活動を見せてくれました。本番は欠席者も少なく、全員で取り組めた体育祭となりとても嬉しい気持ちになりました。

　二学期は高校総体に出るという新たな取組に挑戦したいと思っています。遠足、文化祭等の大きな行事もあります。生徒の皆さんにとって実りあるものになるように考えていきたいと思いますので、楽しんでいきましょう。

　そして自分と自分の周りの人たちを大切に今後も過ごしましょう。

入学式後の対面式

進路指導部長　山本　彰治

　今年度、進路指導部長に任命されました山本です。

　長年浮島で卒業生を見てきましたが、実際に部長となり具体的に進路関係に携わるのは初めてのことです。卒業生の進路実現をアシストしていきますので、よろしくお願いいたします。

　今年度の卒業生は六名で、すでに正社員や進学等で三名の進路が決定しています。残りの三名は就職希望で現在、ハローワークを通しての高卒求人票を見て、各自自分に適した職種や企業を選んでいる最中です。

　高卒求人に関しては、年々進学率の増加や少子化の影響で就職する生徒が減少し、売り手市場となり、全国平均で約四倍の求人数となっています。

　企業の景気回復等で人材は不足し、今や高卒求人は「令和の金の卵」と言われています。浮島分校にも昨年度は来なかった企業の求人票が多く来ています。大手企業の子会社からも、直接訪問で求人説明を受けました。今年度の特徴は円安等の影響もあり、物価高が続いている関係で、昨年度よりも賃金がどこの企業でもアップしている点です。本当に今年の就職希望者は恵まれている環境だと実感しております。

　ぜひ御家庭でもお子さんと一緒になり、就職先を考えてください。

　大体三社ほど候補を絞り、できれば保護者等同伴で企業見学をお願いします。最終的には一社しか受験できないルールがありますので、お子さんと相談して決めていただければと思います。

　これからも手続等で大変ですが、内定目指して頑張りましょう。

保健部
養護教諭　大淵　芙奈

　今年度より浮島分校に着任いたしました、養護教諭の大淵芙奈です。

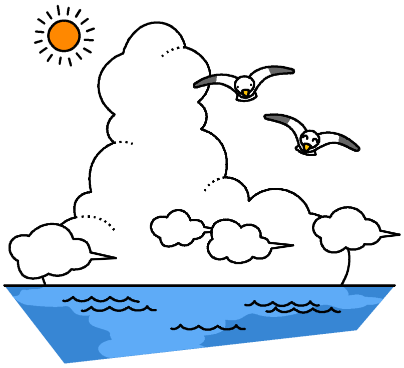
　保健室から見る生徒たちの様子は、落ち着いており、穏やかな印象です。けがでの保健室来室も比較的少なく、一学期の体育祭でも大きなけがや体調不良者もいませんでした。体育祭では準備の過程から当日まで、それぞれの生徒が自分のできることを自分なりに取り組んでいる様子を感じました。

　高校生活を通して、それぞれの生徒が自分なりのペースで頑張り、成長できたらと思います。そのための生徒たちの心身の健康における手助けができるよう、保健室からも見守りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

PTAトピックス

【郡部育友会連合会】

七月五日(金)、京都府立高等学校定時制郡部育友会連合会（略称「郡育連」）の令和六年度総会が開催されました。今年度は福知山高等学校三和分校が事務局校で、今年度もオンライン会議の形式で総会が実施されました。浮島分校は、令和五年度が会計監査担当校で、今年度は庶務会計担当校に当たっているため、会議におきまして令和五年度会計監査報告と令和六年度予算提案を行いました。



生徒の活躍

祝　バドミントン部　全国大会出場

☆令和６年度京都府高等学校定時制通信制バドミントン両丹選手権大会兼全国大会両丹予選会

〈開催日〉
令和６年５月18日(土)

〈会場〉
京都府立東舞鶴高等学校浮島分校体育館

〈戦　績〉
○男子ダブルス
・優勝　村島　琉斗　山中　大慈
○男子シングルス
・優勝　山中　大慈
・準優勝　村島　琉斗

☆令和６年度京都府高等学校定時制通信制バドミントン選手権大会府下大会兼全国大会予選

〈開催日〉
令和６年６月９日(日)

〈会　場〉
京都府立桃山高等学校体育館

〈戦　績〉
○男子ダブルス
・３位　村島　琉斗　山中　大慈
○男子シングルス
・４位　村島　琉斗

今回の京都府予選の結果、次の二名が京都府代表選手として登録されました。
・村島　琉斗
・山中　大慈

右記選手は、７月29日（月）から神奈川県小田原市で開催される全国大会に出場することが決定しました。

今後の予定

・７月22日(月)～29日(月)
　１学期特別活動補充期間
・８月10日(土)～16日(金)
　学校業務休止期間
・８月19日(月)
　就職希望調査票提出
・８月22日(木)
　追認考査
・８月30日(金)　午前９時
　PTA美化活動
・９月２日(月)
　第２学期始業式